

KDDI株式会社

個人投資家さま向け 会社説明会

2013年8月

本日のご説明内容

1. 国内通信業界の状況

2. 会社概要

3. 事業の運営状況

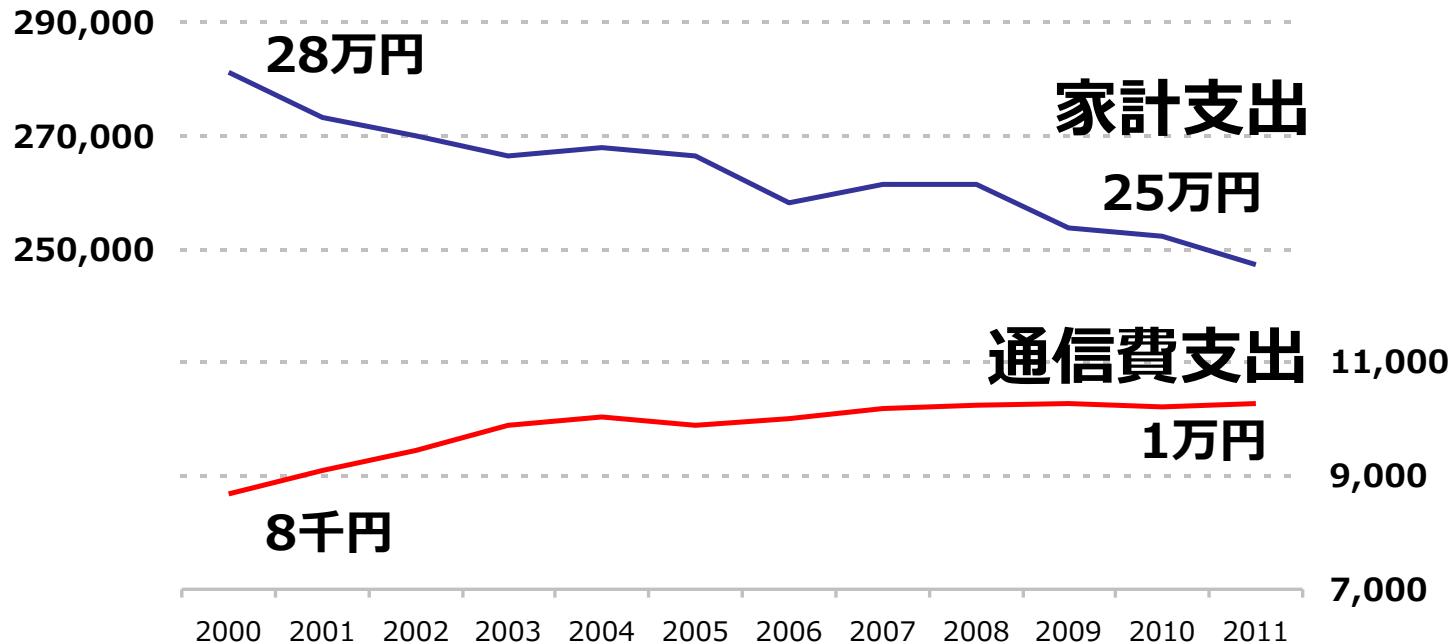
4. 中長期戦略

5. 株主還元

この配付資料に記載されている業績目標等は、いずれも当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは、経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績等は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

国内通信業界の状況

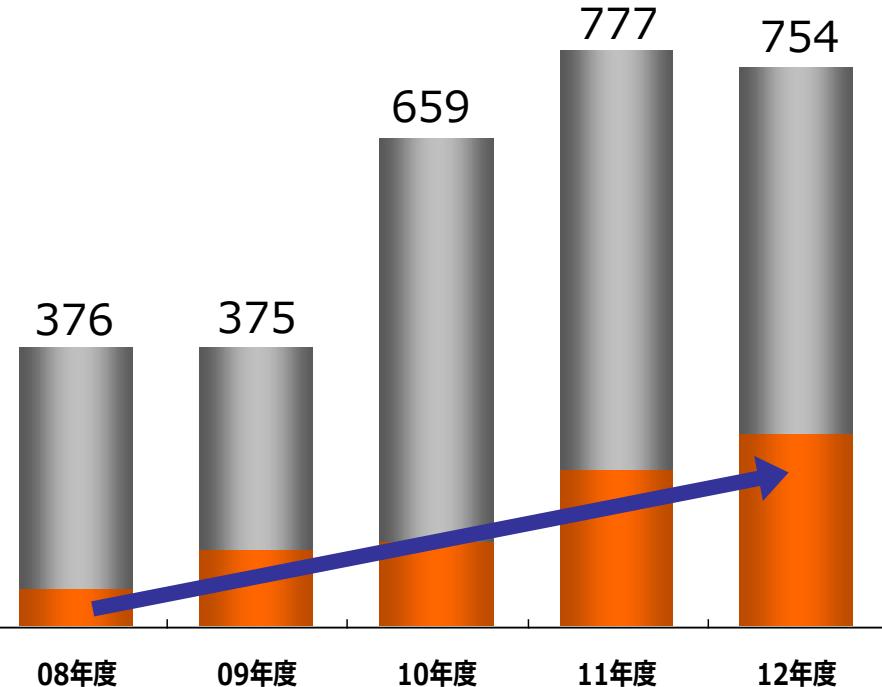
家計支出は減少傾向だが、通信費支出は上昇



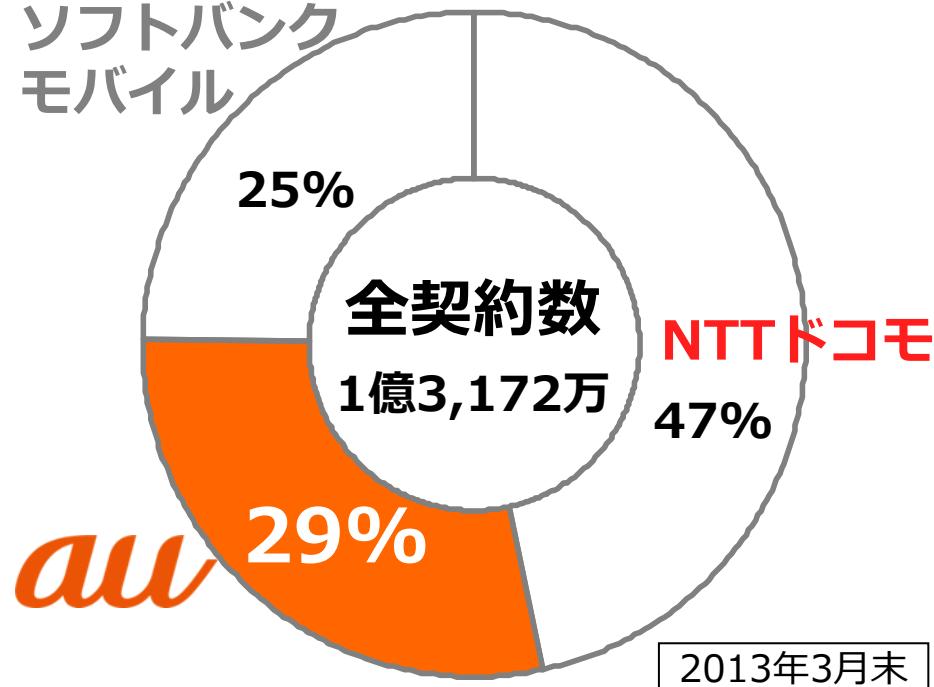
日本のモバイル通信市場

純増数

(単位：万契約)



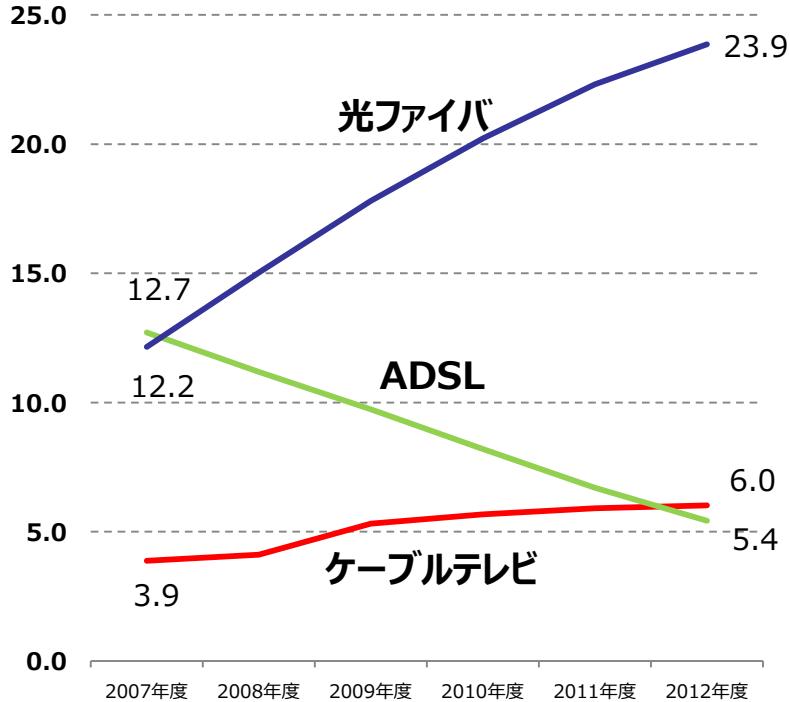
市場シェア



日本の固定通信市場

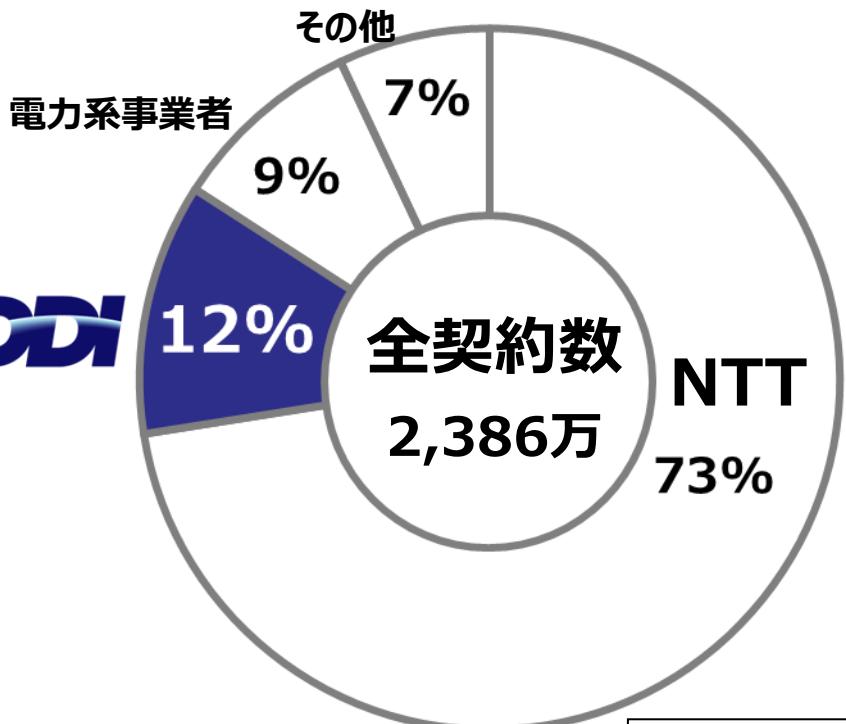
高速インターネット 市場トレンド

(単位：百万)



出典：総務省 電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データ

光ファイバ * 市場シェア



* インターネットサービスの契約がある回線数

本日のご説明内容

1. 国内通信業界の状況

2. 会社概要

3. 事業の運営状況

4. 中長期戦略

5. 株主還元

会社概要

商 号	KDDI株式会社	証券コード	東京証券取引所一部(9433)
創 業	1984年6月1日	発行済株式総数	896,963,600株
業 種	情報・通信	単元株式数	100株
代表取締役社長	田中 孝司	株 価	5,410円 *3
主要株主の 状況 *1	京セラ株式会社 12.76% トヨタ自動車株式会社 11.09%	時価総額	4.9兆円 *3
資本金	141,851百万円	配当利回り	2.22% *4
連結従業員数	26,895人 *2	PER (株価収益率)	16.4倍 *5
		PBR (株価純資産倍率)	2.1倍 *6

*1：出資比率ベース（2013年3月末時点）

*2：2013年6月末時点

*3：2013年7月31日終値ベース

*4：2013年度配当見込みと7/31終値より算出

*5：2013年度見通しと7/31終値より算出

*6：2013年3月末実績と7/31終値より算出

*いいずれも2013年4月1日効力発生の株式分割後の値

株価推移



*期間：2000年10月31日～2013年7月31日（月末終値ベース）

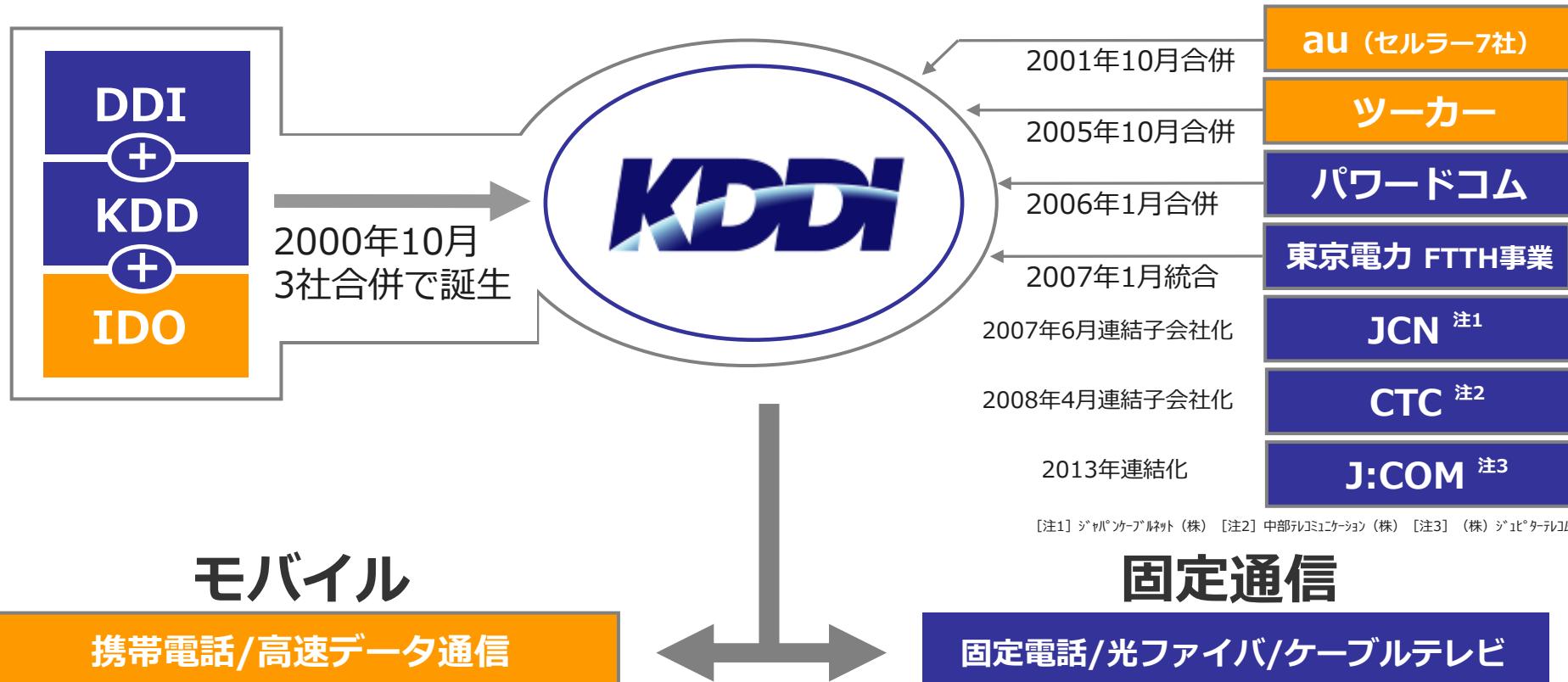
*2013年4月1日に投資単位引き下げを伴う株式分割（普通株式1株につき2株の割合をもって分割）を実施。
上記株価推移は、当該株式分割を考慮した場合の金額推移。

「心を高める」 ～動機善なりや、私心なかりしか～

企業理念

KDDIグループは、全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、お客さまの期待を超える感動をお届けすることにより、豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。

沿革

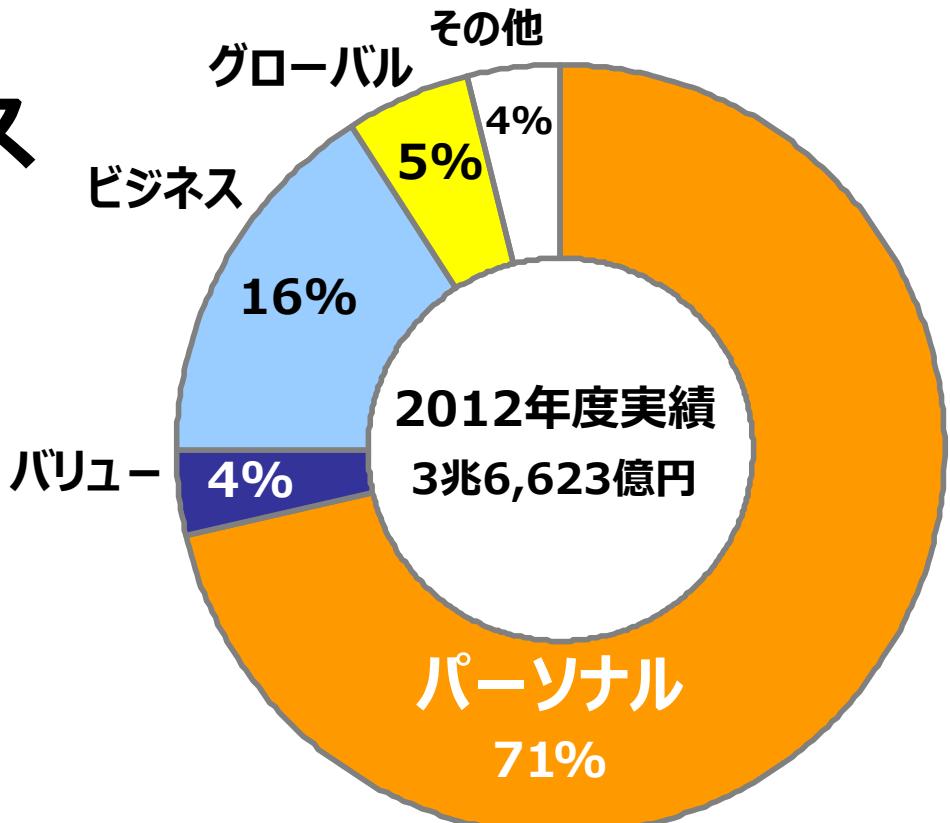


KDDI = 総合通信事業者

売上高構成比

個人向け通信サービス
(主にモバイル) が
会社業績を牽引

- 個人向け通信サービス
- コンテンツ/決済サービス等
- 企業向け通信サービス等
- 海外での通信サービス等



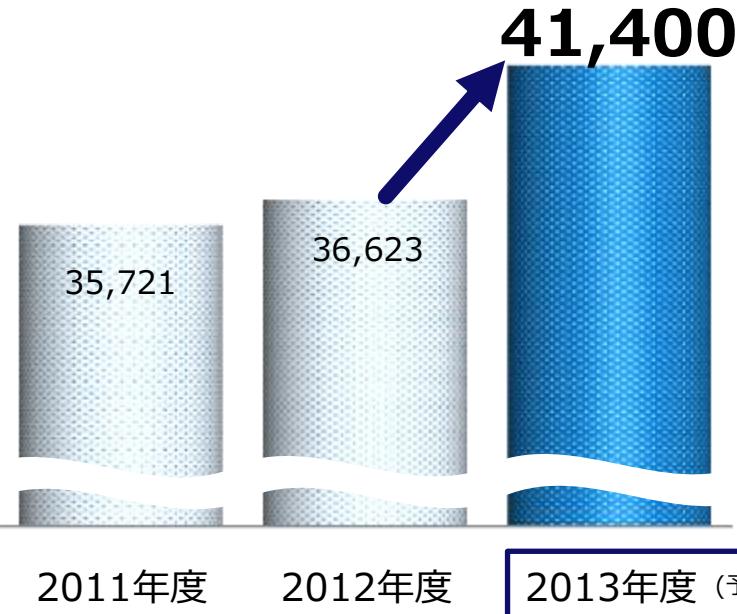
*売上高構成比は、各セグメント間の社内取引を含むベースで算出

連結業績

営業収益

(億円)

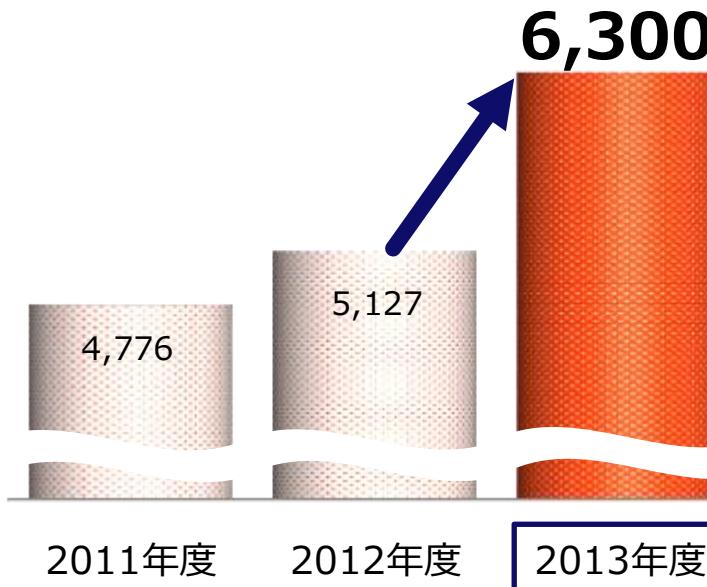
前期比 +13.0%



営業利益

(億円)

前期比 +22.9%



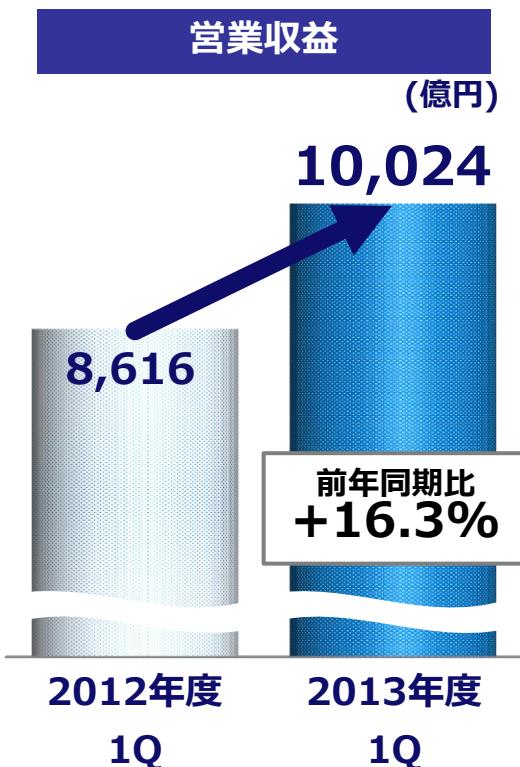
連結業績

2013年度 第1四半期 (7月30日発表)

前年同期比で大幅な
増収増益

過去最高となる

- ・営業収益 1兆24億円
- ・営業利益 1,787億円



本日のご説明内容

1. 国内通信業界の状況

2. 会社概要

3. 事業の運営状況

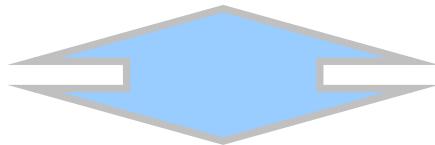
4. 中長期戦略

5. 株主還元

KDDIの優位性

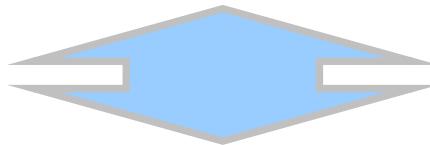


KDDIのみ、モバイルと固定を一社で総合的に提供



競合他社グループA

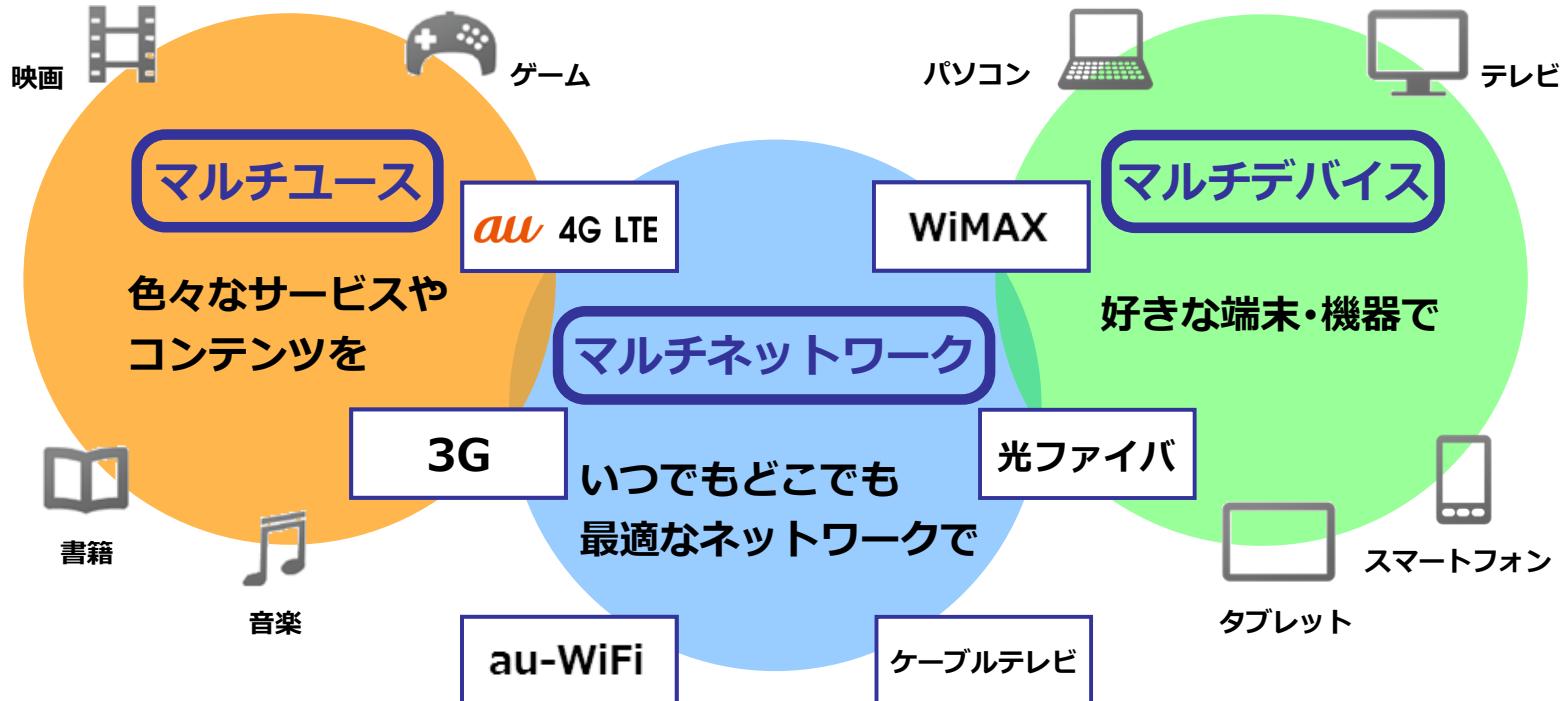
現状の法制度上、一体型サービスの
開発・提供が事実上不可能



競合他社グループB

高速固定回線（光ファイバ/ケーブル
テレビ）の自社提供なし

成長戦略 = 3M戦略



「マルチユース」「マルチネットワーク」「マルチデバイス」の3つの頭文字からなる、KDDIにおける国内事業の成長戦略。スマートフォンやタブレットなどお好みのデバイスで、つながりやすい、最適なネットワークを介し、魅力的で多彩なサービスやコンテンツをいつでもどこでもご利用いただける通信環境をお届けします。

ビジネスモデル

収益の最大化



auスマートバリュー

auスマートフォン+固定回線 (KDDI/提携先)^{*} のセット割引

auスマートバリュー



*光ファイバ 5社 (KDDIグループ 3社、ケイ・オプティコム、STNet) 、ケーブルテレビ 106社189局 (STNetと提携のCATV22社/22局を含む) / 2013年6月末時点

iPhone発売



au初となるiPhone
2011年10月14日発売

iPhone 4 S

*iPhoneはApple Inc.の商標です。

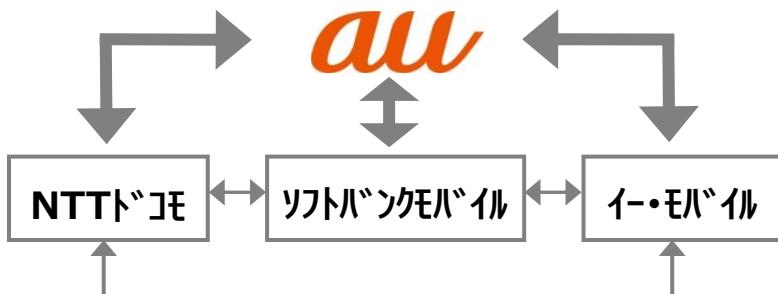
*iPhone商標はアイモン株式会社のライセンスに基づき使用されています。



2012年9月21日発売

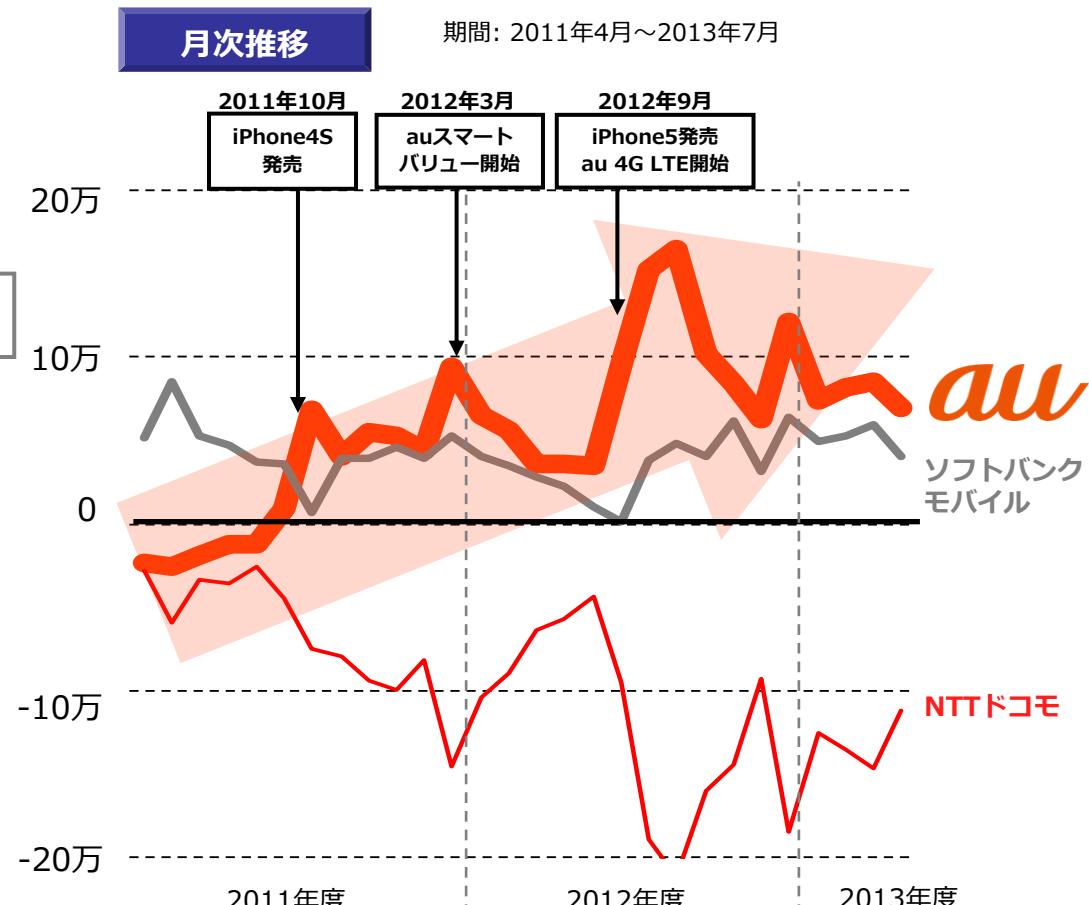
iPhone 5

MNP（番号持ち運び制度）



契約中の電話会社を変更しても、電話番号は継続利用できる仕組み。電話会社間の競争力を測る指標の一つ。

**MNP純増
22ヶ月連続No.1**

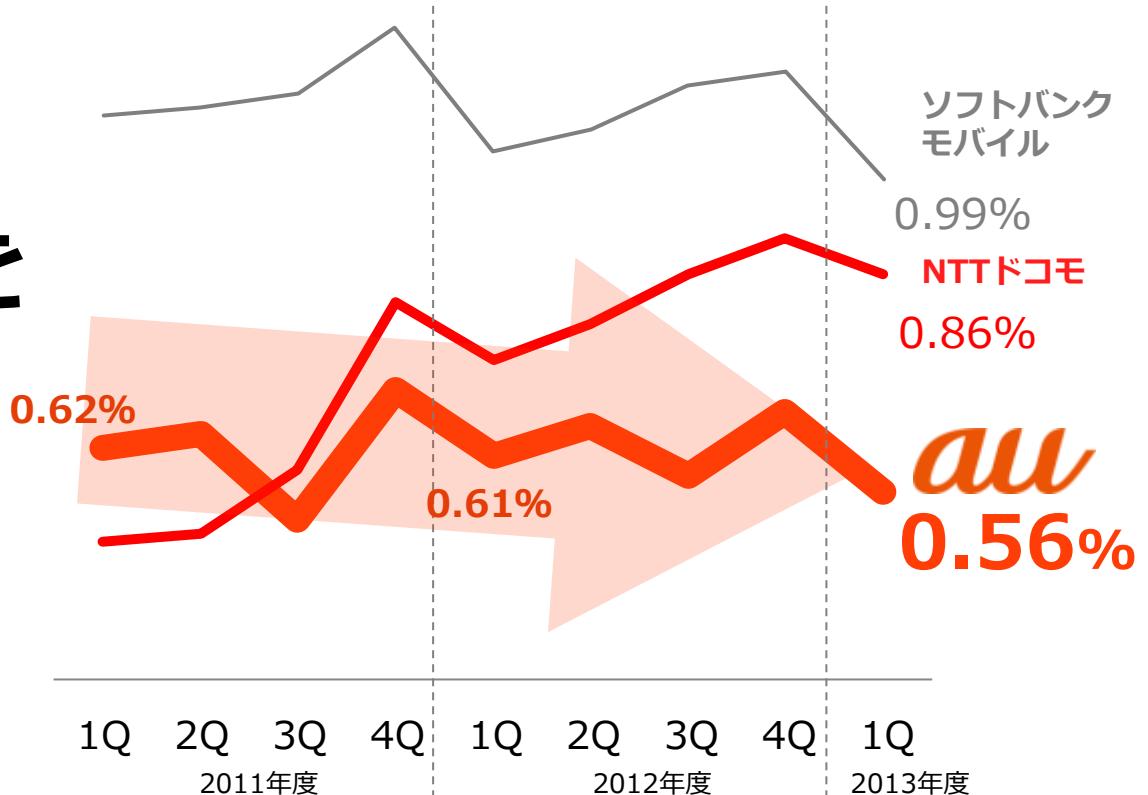


au解約率

四半期推移

期間: 2011年度1Q~2013年度1Q

業界最低水準を
キープ[®]

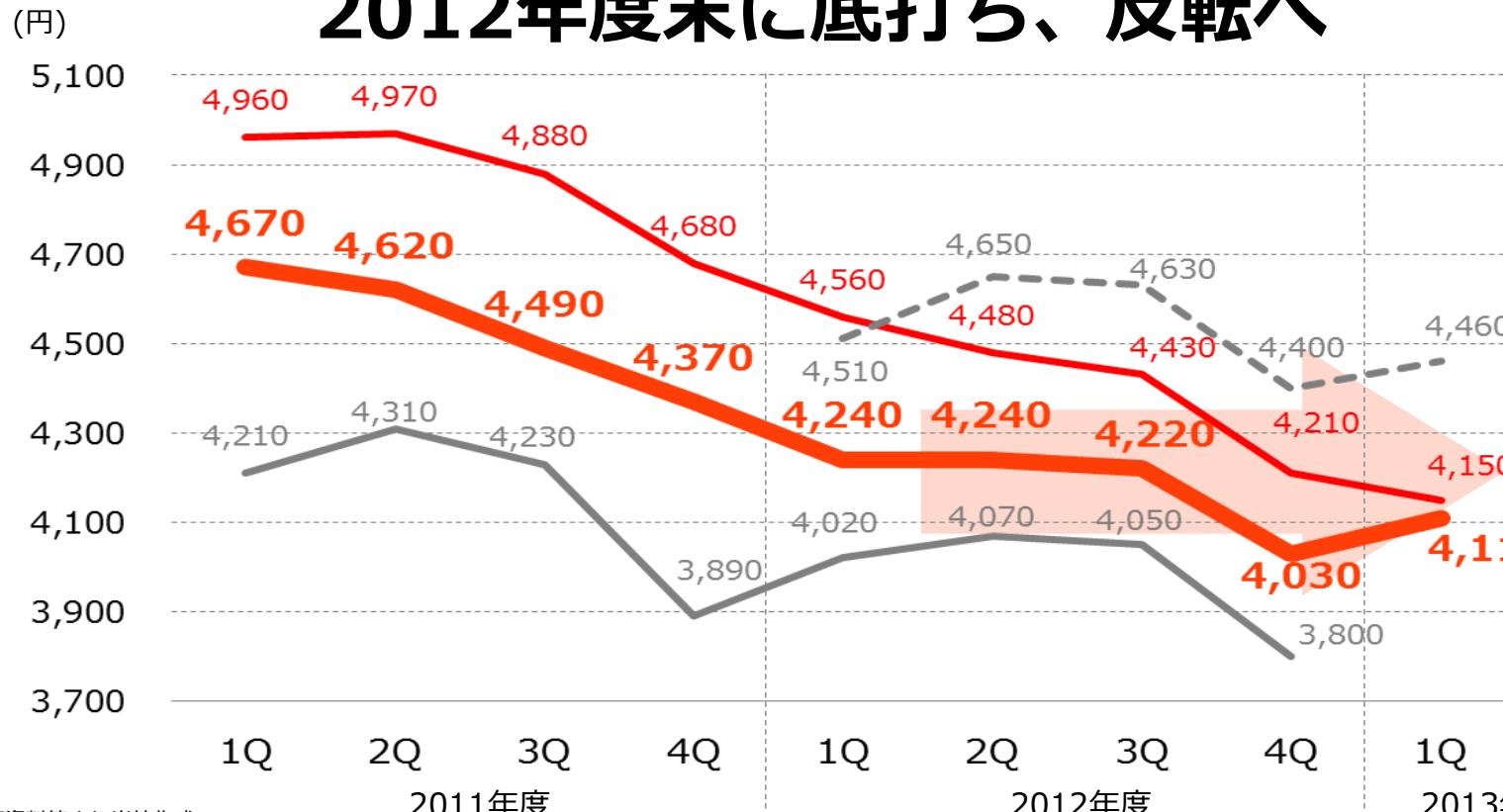


*各社決算資料等より当社作成

*au:モジュール等を除く（パーソナルベース）

お客様一人当たり売上

2012年度末に底打ち、反転へ



ソフトバンク
モバイル
(国際会計基準ベース)

NTTドコモ
au

ソフトバンク
モバイル

*各社決算資料等より当社作成

*ソフトバンクモバイル:2012年度(実線の折れ線)までは旧定義、モジュール等含む、2013年度(破線の折れ線)は新定義 (IFRSベース、端末保証サービス・コンテンツ関連等含む)

*NTTドコモ:2011年度までは旧定義、2012年度は新定義ベース (音声ARPU+パケットARPU) . *au:モジュール等を除く (パーソナルベース)

モバイル通信料収入

「契約数の順調な伸び」

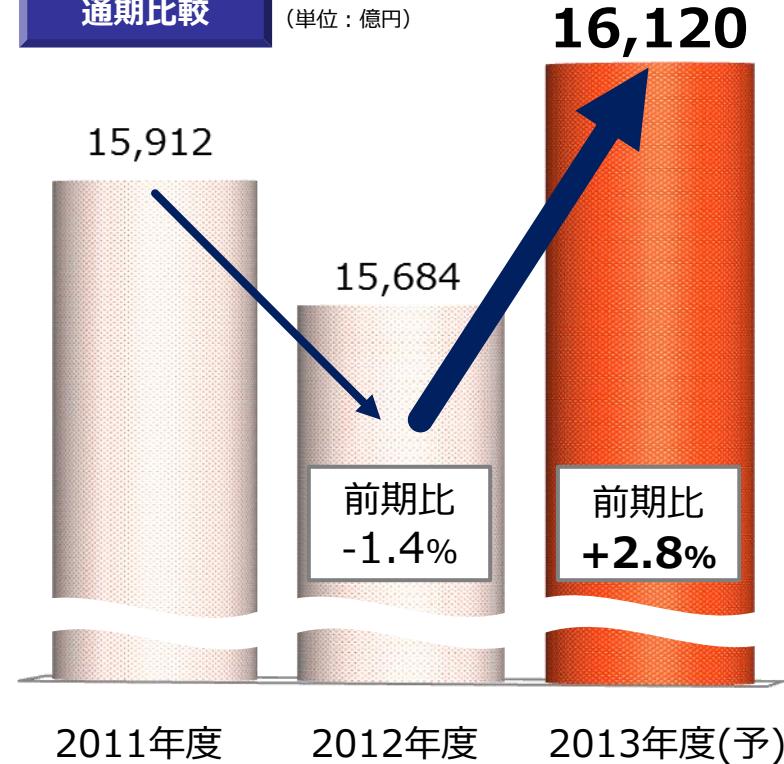
通期比較

(単位：億円)

+
「一人あたり売上の底打ち」

5期ぶりに增收に転換

前期比 +436億円

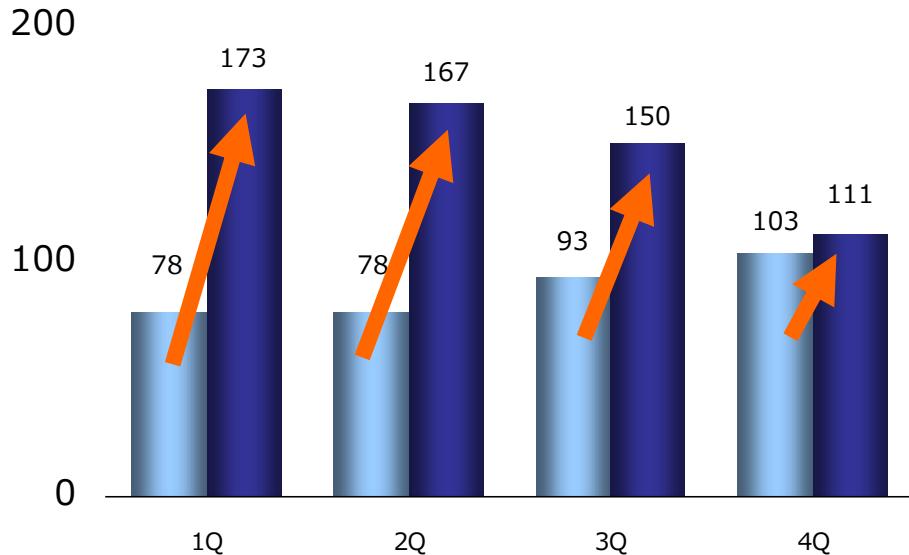


光ファイバ純増数

KDDI 光ファイバ純増数

(単位：千)

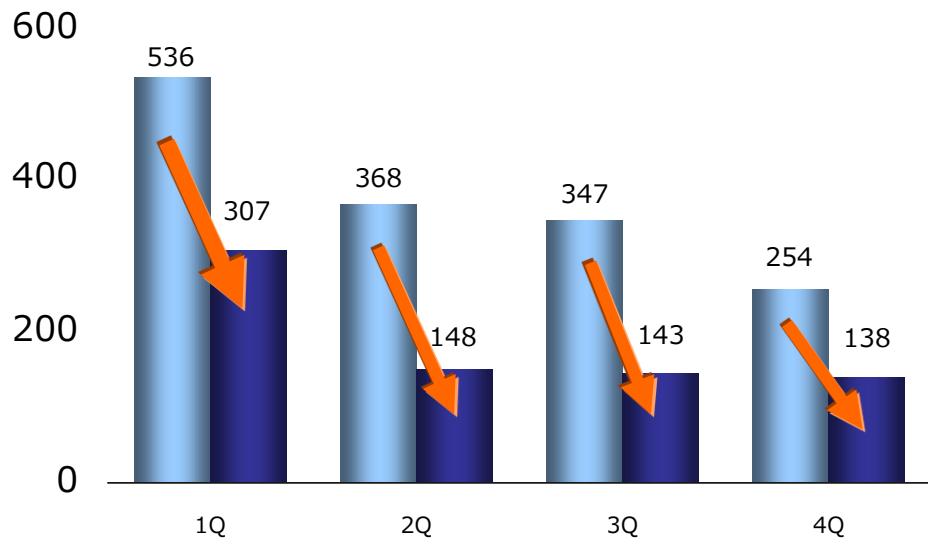
前年同期比 大幅増



NTT 光ファイバ純増数

(単位：千)

前年同期比 減



固定通信料収入

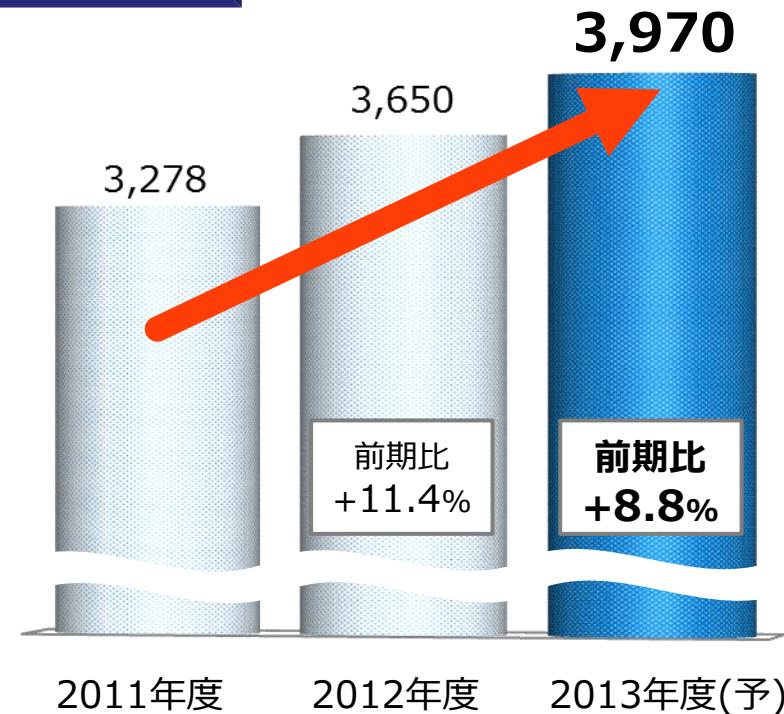
好調な光ファイバサービスが
增收を牽引

持続的な增收
フェーズへ

前期比 +320億円

通期比較

(単位：億円)



*J:COM収入を含まない。

1位と2位を統合、国内で圧倒的No.1事業者に

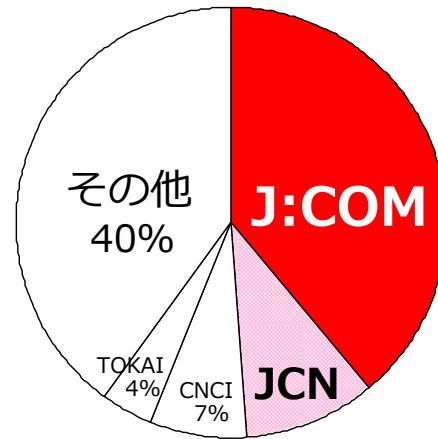
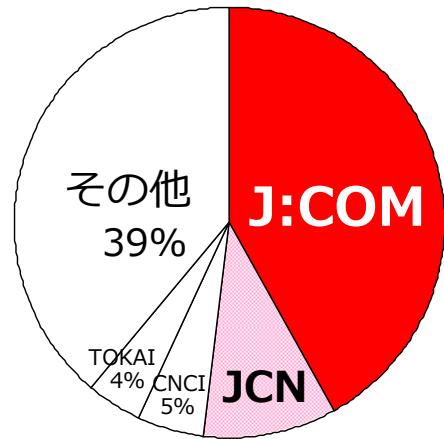
(J:COM)

(JCN)

(2013年秋完了予定)

国内シェア^{*1}

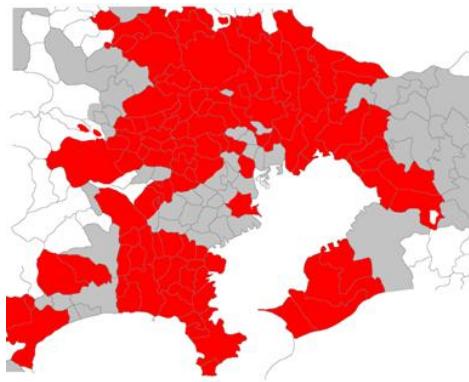
多チャンネル52% インターネット49%



サービスエリア

- ▶ 全国の約4割の地域をカバー^{*2}
- ▶ うち関東（一都三県）は約8割をカバー^{*2}

【一都三県（東京/神奈川/千葉/埼玉）赤色がサービスエリア】



*1 出典：2012年3月時点 [放送ジャーナル]

*2 出典：2012年3月時点 [放送ジャーナル]/2011年3月（国勢調査）

*2 カバー率=ホームバス（世帯）/該当域内の全世帯数

ホームバス：ケーブルテレビの施設設置許可地域内で、伝送路の敷設が完了しているエリア内の世帯数。

auスマートパス

2013年3月末

574万会員

2013年度末に

1,000万会員を目指す



人気アプリ500以上

アプリ取り放題



大容量(50GB)

データお預かり



おトクな割引特典

クーポン&ポイント



スマートフォンが 安全・安心に

セキュリティ



au ID



月額390円で使い放題！

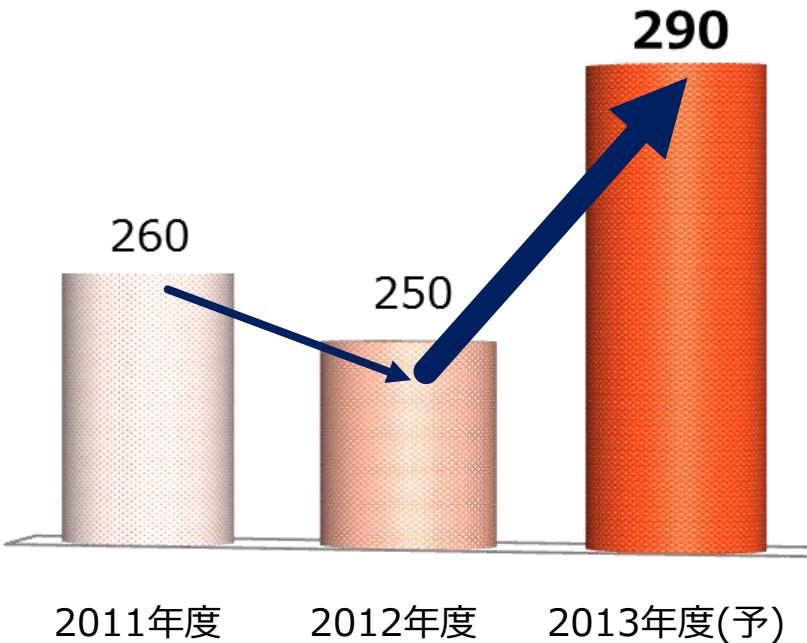
付加価値売上

付加価値売上の
お客さま一人当たり売上は
auスマートパス
会員増をベースに

16%伸長

一人当たり付加価値売上（通期比較）

(単位：円)



本日のご説明内容

- 1. 国内通信業界の状況**
- 2. 会社概要**
- 3. 事業の運営状況**
- 4. 中長期戦略**
- 5. 株主還元**

中長期戦略 次の3年に向けて

29



“本格的な利益拡大へ”

～3M戦略の推進・深化
～グローバル戦略の推進

“成長起点”

～3M戦略の本格展開

“基盤事業の立て直し”

～auモメンタムの完全回復

中長期戦略 次の3年に向けて

30

3M戦略の推進・深化

グローバル戦略の推進

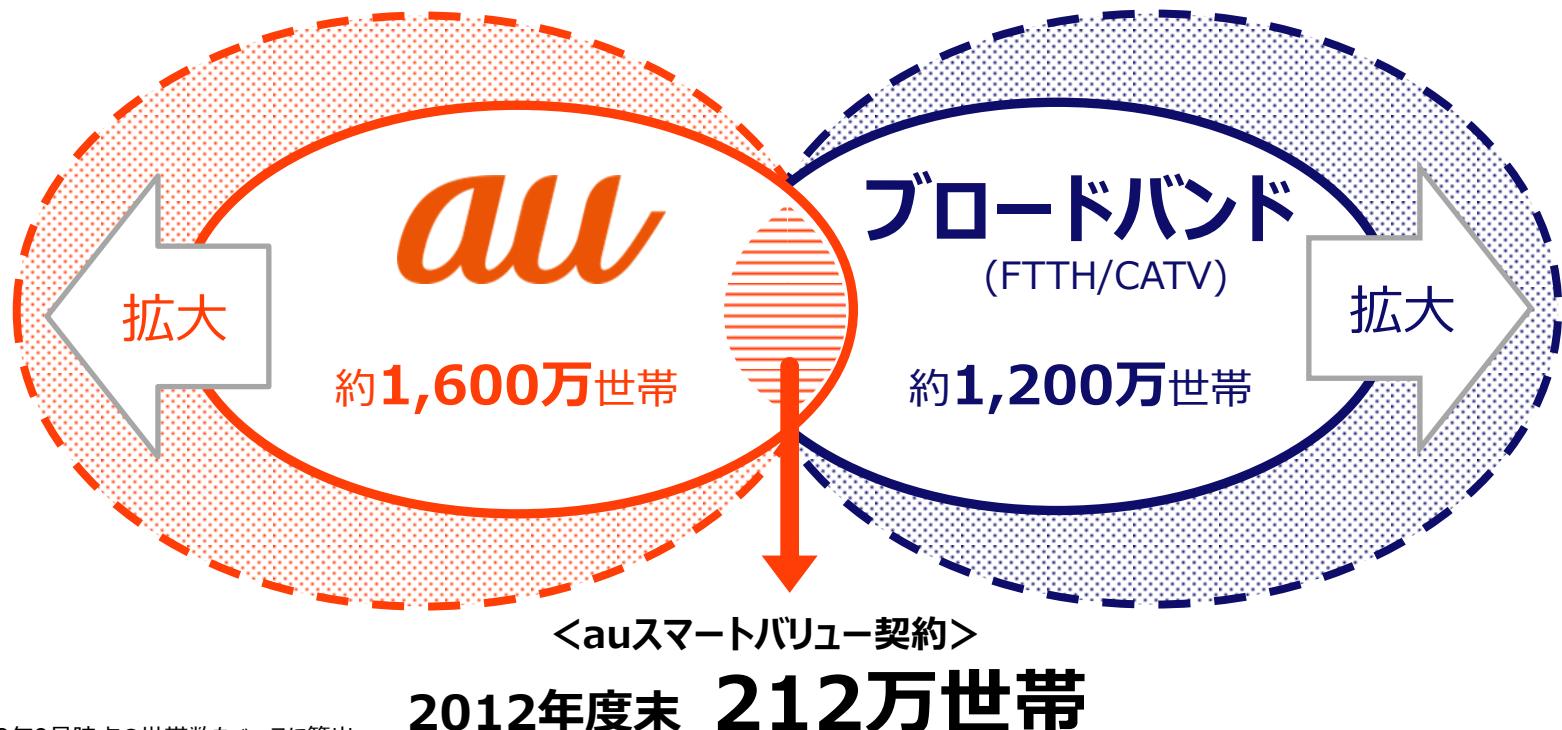
通信料収入と
付加価値売上の拡大

国内事業に加え
成長の柱へ

事業成長のさらなる追求

通信料収入の拡大

auスマートバリューの連鎖による顧客基盤拡大



グローバル戦略

重要市場で段階的に推進
まずはアジアでグループの総力を結集

グローバル
ICT事業

グローバル
コンシューマ事業

クラウド/SI

ネットワーク

データセンター

新興国での新事業

MVNO



新たなステージにおける目標

33

“持続的な利益成長と株主還元の強化”

	これまで (2010年度から2012年度まで)	今後 (2013年度から2015年度まで)
利益成長	➤ 連結営業利益 年平均 4.23%成長	↗ 每期成長率 2ケタ
	➤ EPS ^注 年平均 4.24%成長	↗ 利益成長に伴う大幅成長
株主還元	➤ 配当性向 25%～30%に 着実に引き上げる	↗ 配当性向 30%超
	➤ 自己株式取得 経営の選択肢として検討	

注) EPS (Earnings per Share):1株あたり当期純利益

本日のご説明内容

- 1. 国内通信業界の状況**
- 2. 会社概要**
- 3. 事業の運営状況**
- 4. 中長期戦略**
- 5. 株主還元**

株主還元

	2012年度	2013年度(予)	
配当 (1株当たり)	90円 ^{注1}	120円	1.33倍
配当性向	28.5%	31.1%	+2.6 ポイント
配当利回り	2.4% ^{注2}	3.1% ^{注2}	+0.8 ポイント

注1)2013年4月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割する株式分割を考慮した額

注2)株価は、権利付取引最終日(2013年3月26日)終値 7,630円を基準に2分割し3,815円として算出

配当

安定配当を基本方針として11期連続増配中

➤ 中期的に、配当性向30%超を目標とする

[配当(1株当たり)]

*2013年4月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割する株式分割を考慮した額。
(02.3期中間配当～13.3期末配当は全て便宜的に株式分割後ベースに引き直して記載)

- 期末配当
- 記念配当
- 中間配当



[配当性向]

- 17.5% 16.8% 21.2% 20.8% 22.4% 21.5% 22.0% 27.2% 24.1% 27.5% 28.5% 31.1%

まとめ

2013年度予想

- 連結営業利益
+23%成長
- 配当 1.33倍

2015年度に向けた目標

- 連結営業利益
毎期2ケタ成長
- 配当性向 30%超

“持続的な利益成長と株主還元強化を両立”

投資家ホームページ

KDDI投資家情報サイトに、個人投資家の皆さま向けコンテンツをご用意しています。
KDDIに関する様々な情報をコンパクトにまとめています。是非、ご覧ください。

以下URLの直接入力

<http://www.kddi.com/corporate/ir/individual/>

または、

KDDI IR 個人

検索



Designing The Future
KDDI

個人投資家の皆さまへ

KDDIは、新たな成長に向けて変革に挑み、世界中の人々が真に望むサービス、価値を提供します。

メッセージ
社長メッセージと役員インタビュー

配当について

最新動画配信
最新の決算説明会などをご覧いただけます。

株主向けイベント
株主の皆さまを対象としたイベントを紹介しています。

個人投資家向け説明会
個人投資家の皆さま向け説明会資料などを掲載しています。

株価情報 (リアルタイム)
東証 2013年04月17日 14:38
最高値コード: 9433

現在値 4,185
前日比 +50 (+1.21%)

KDDIのあゆみ
HISTORY
2000年 KDDI誕生

KDDIの事業
国内外で通信サービス

KDDIの強み
固定・移動の融合で先行

市場環境
激動の時代を迎えて

KDDIの業績
KDDI誕生以来、連続増益

KDDIのこれから
新しいビジネスモデルへ

Designing The Future

